

明日の家族を考える会 会報



第19号

2010年12月

- ・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀紘一 ・事務局長 中村厚子
- ・発行責任者・編集人 羽賀紘一 ・毎月1回発行
- ・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

12月定例会・忘年会開催

○日時 2010.12.2(木) 18:30~20:40

○場所 ホテル竹園芦屋 高円の間 ○司会 中村事務局長

○出席者確認(敬称略) 10名

正会員 安生、大脇、中村、羽賀、榎本、三木、安井、宮本、山本、以上幹事、
賛助会員 大久保



後列左より大脇幹事 山本幹事 安生幹事 宮本幹事
前列左より三木副会長 羽賀会長 安井副会長 中村幹事・事務局長
ホテル竹園芦屋・高円の間にて

○報告事項

*事務局報告・中村事務局長

- ・平成22年度上半期の活動について
子育て支援事業・カルガモクラブ、バンビグループ、まちの寺子屋事業について
計画通り実施
- ・当会創立5周年記念事業の実施(9月26日(日) ストローおじさんのあたたか
コンサート)

*ウィザスあしや協議会・幹事会報告(12月1日開催)

- ・バザー用品の収集について、酒類、賞味期限1ヶ月以内の飲食物は不可。
- ・フェスタポスターを市内掲示板に貼る・はがす協力。
- ・情報コーナーの壁面展示(情報誌展)について当会が参加するかどうか次回幹事
会で決める。

○忘年会

1年を振り返り新しい年が、各人にとっても当会にとっても良い年となるように祈
念して"乾杯!" その後、すき焼きを囲んで楽しく懇談した。

○12月の子育て支援活動

*カルガモクラブ 河村さん担当

第2・第4木曜日10:00~11:30

西蔵集会所

0歳~よちよち歩きまでの親子が対象です。手遊
びや育児の悩みを先輩ママがサポートします。子
育て仲間を作って育児を楽しみます。

12月9日(木)は、**6組の親子**が参加されました。
今月は、23日が祝日になるため、今回のみの実施となりました。





西蔵集会所のクリスマスツリー



*バンビグループ・・・河村さん担当

第2・第4火曜日10:00~11:30 打出集会所

1歳~3歳の親子が対象



12月14日(火)は**19組の親子**
内5組が第2子と一緒に親子3人で参加されました。

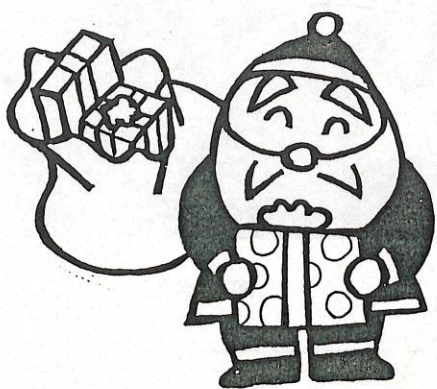
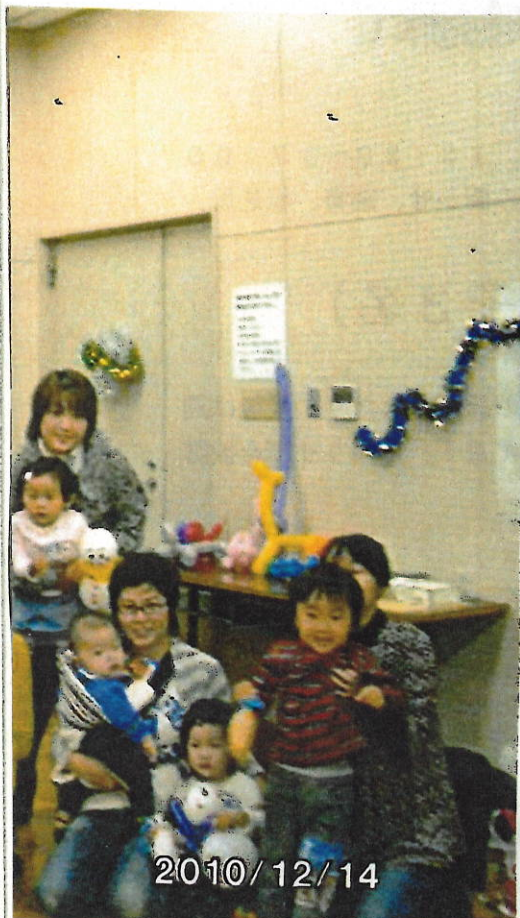
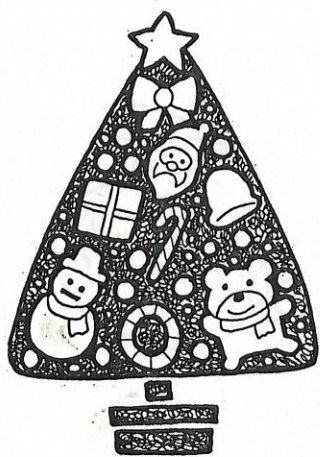
今月は今回の1回だけの開催で、みんなでクリスマスを楽しみました。

参加ボランティアは、曾我部さん、徳田さん、そして正会員の三木さんにサンタクロースになっていただきました。

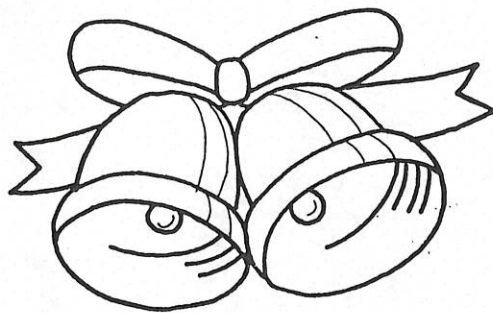


トナカイ：左から2人目・徳田さん
サンタクロース：中央・三木さん





県民交流広場事業



12月17日(金) 15:30~17:00前田集会所にて 寺まちの寺子屋のクリスマス

まちの寺子屋は、幼稚園児、小学生を対象に毎月第4金曜日、15:30~17:00に前田集会所(前田町8-17)で開設しています。絵本の読み聞かせ、読書、紙芝居、いろいろなおもちゃ作りなどをして楽しく遊んでいます。

参加者は **12名(男の子9名・女の子3名)**

今日はみんなでクリスマスを楽しみました。

部屋の中を飾り付け、紙芝居を見たり、お菓子を食べたり、劇の練習をしたり、最後は迎えに来たお母さん達に、子ども達が「いろんなクルマがあるんだよ!」という寸劇を披露し、喝采をあげました。

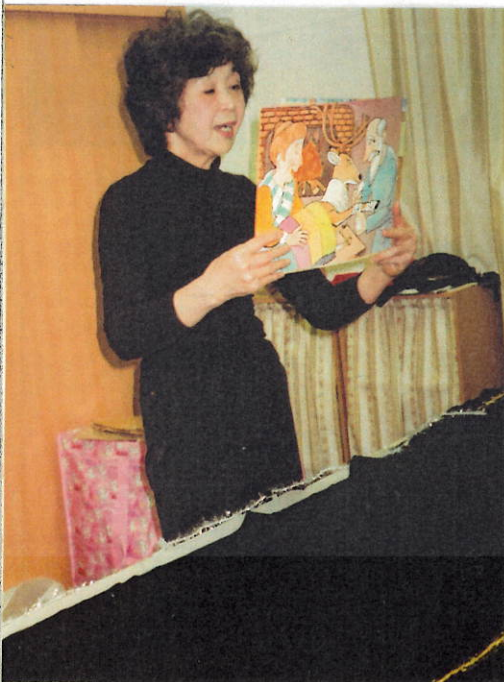


曾我部さん

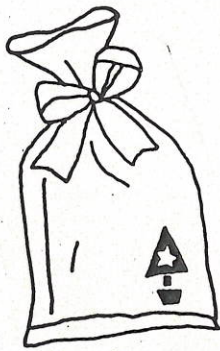
河村さん

クリスマスの飾り付けをする。





紙芝居：「サンタさんはおおいそがし」語り手は、河村さん



おやつの時間

みんなでお茶を飲みお菓子を食べました。





子ども達による寸劇
「いろんなクルマがあるんだなー」
郵便車 救急車 消防車・・・



風船で作ったいろんな動物を
子ども達にプレゼント



＝知っておきたい知識＝

小中高校生の暴力行為 最多6万件越す

先日、文部科学省が全国の小中高校で2009年度に6万913件の暴力行為が発生したと発表した。前年度に比べ2.2%増で、過去最多を更新した。

文科省の分析では、「規範意識の欠如」、「コミュニケーション能力が不足し、感情を抑えられない子どもが増えている」という。

高校生の暴力行為は減る一方で、小中学生は過去最多となるなど、低年齢化も浮き彫りになった。

* 発生件数

- ・小学校・・・7,115件(前年度比9.7%増)
- ・中学校・・・43,715件(前年度比2.2%増)
- ・高校・・・10,083件(前年度比2.9%減)

* 暴力行為の内容

- ・生徒間暴力・・・34,277件
- ・教師への暴力・・・8,304件
- ・器物損壊・・・16,604件
- ・見知らぬ人への暴力・・・1,728件

* いじめの件数

- ・小学校・・・34,766件
- ・中学校・・・32,111件
- ・高校・・・56,42件
- ・特別支援学校・・・259件
- ・パソコン・携帯電話を使った「ネットいじめ」
・・・3,170件(前年度比30%減)



編集後記

長い間、世界一を誇ってきた日本の治安が、犯罪発生
の急増と検挙率の低下によって、不安定な社会に変わ
りつつあることは、誰もが知るところとなってしまっ
た。どうしてこのようになってしまったのか考えてみ
ると、究極なことを挙げれば「自分のしたいことはす
るけれど人間としてやらなければならないことをしていない」ということであると思う。

ある母親を例に取れば、自分の快樂を求めた結果として、やむを得ず子どもを生んで
はみたものの、子育てほど面倒で手間と時間のかかるものはない。小さい頃から面倒で
手間と時間のかかる作業をしてきた経験がなく、それらに対する耐性も出来ていないの
で、快樂を優先して簡単に自分の子どもを死に追いやってしまう。

人間は、自分のしたいことだけをやっていると自分以外に無関心となり、自分の利益と
楽しみ以外のことをやれば損をすると考えるようになる。

現代は、お金さえ払えば何でもすぐに手に入れることの出来る社会になってしまった。
しかし、人間の場合、そのような社会では、まともに生きていけないことも、最近発生
した多くの凶悪事件が教えてくれているような気がしてならない。(羽賀)